

公開セミナー「語り継ぐ足尾V」

～足尾を語り続けたひと～

日時：2026年2月20日（金）13:30～15:30

参加費：無料

会場：宇都宮大学国際学部5号館A棟大会議室（ハイブリッド）

ZOOM参加申込：以下のQRコードもしくはアドレスよりお申込み下さい。

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/YFuRRorCQ02oMpyMplFx6w>

（申込時に氏名・メールアドレスをご入力いただくとZOOMのURLをご案内します。）

参加申込QRコード



明治時代、足尾銅山では近代技術を投入し、銅の生産量を急激に増加させ日本の富国強兵を支えました。その一方で、足尾銅山山元では多岐にわたる環境汚染が発生し、渡良瀬川下流域では農作物被害が激化し、人々の暮らしを奪われていきました。私たちはそれをどう伝えるべきでしょうか。そして、何を学べるのでしょうか。『歴史』と『魅力』という言葉では語りきれない足尾の経験に触れ、ともに考えたいと思います。

講演：足尾に魅せられて



三浦佐久子

1929年栃木県生まれ。
自身も小説を著し、「足尾を語る会」を主宰。1988年～2019年の間に20冊の会報誌「足尾を語る会」を発刊した。栃木県那須郡在住。



【趣旨説明・全体司会】
高橋 若菜

宇都宮大学国際学部教授
福島原発震災に関する研究フォーラム共同世話役



【コメント】
匂坂 宏枝

宇都宮大学国際学部
附属多文化公共圏センター研究員



【コメント】
梁 鎮輝

宇都宮大学国際学部
助教・多文化公共圏センター員



【コメント】
大川 正治

足尾鉱毒事件と田中正造
に学ぶ会代表



【閉会挨拶】
清水 奈名子

宇都宮大学国際学部教授
国際学科長
福島原発震災に関する研究フォーラム共同世話役

企画運営：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

協力：環境と国際協力研究室

問い合わせ：〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

メール takahashioffice.uu@gmail.com (高橋研究室)

電話番号 028-649-5196 (平日9-16時)